

### 3

- (1) すべての  $n$  について  $a_n \geq 2$  であるような数列  $\{a_n\}$  が与えられたとして数列  $\{x_n\}$  に関する漸化式

$$(A) \quad x_{n+2} - a_{n+1}x_{n+1} + x_n = 0 \quad (n = 0, 1, 2, \dots)$$

を考える．このとき，自然数  $m$  を一つ決めて固定すれば，漸化式 (A) を満たし， $x_0 = 0$ ， $x_m = 1$  であるような数列  $\{x_n\}$  がただ一つ存在することを示せ．また，この数列について  $0 < x_n < 1$  ( $n = 1, 2, \dots, m - 1$ ) が成り立つことを示せ．ただし  $m$  は 3 以上とする．

- (2) 数列  $\{a_n\}$  と正の定数  $b$  が与えられ，すべての  $n$  について  $a_n \geq 1 + b$  が成り立つと仮定して，数列  $\{y_n\}$  に関する漸化式

$$(B) \quad y_{n+2} - a_{n+1}y_{n+1} + by_n = 0 \quad (n = 0, 1, 2, \dots)$$

を考える．このとき，自然数  $m$  を一つ決めて固定すれば，漸化式 (B) を満たし， $y_0 = 0$ ， $y_m = 1$  であるような数列  $\{y_n\}$  がただ一つ存在して  $0 < y_n < 1$  ( $n = 1, 2, \dots, m - 1$ ) が成り立つことを示せ．ただし  $m$  は 3 以上とする．

- (3)  $c$  を 2 より大きな定数として，すべての  $n$  について  $a_n \geq c$  が成り立つと仮定する．このとき， $c$  から決まる  $m$  によらない正の定数  $r$  で  $r < 1$  を満たすものが存在し，(1) で得られた数列  $\{x_n\}$  は  $x_n < r^{m-n}$  ( $n = 1, 2, \dots, m - 1$ ) を満たすことを示せ．